



NEWS



第50回 体育祭

平成26年5月24日(土)

天候が心配されたものの当日は快晴、記念すべき第50回体育祭が実施されました。今年度のテーマ「気炎万丈」のもと、生徒一人ひとりが、気迫に溢れ澁刺とした姿を競技・演技で魅せてくれました。競技種目においては、一進一退の攻防をくりかえし、最終種目の「紅白対抗リレー」を制した白組が優勝しました。

2・3年生女子の集団演技「Flags」では生徒のデザインを元に作成した第50回記念の横断幕が登場し、グラウンドに華やかさを添えました。

応援団や各競技・演技においては、学年・男女に応じた生徒一人ひとりの成長や日頃の練習の成果がよく感じられ、生徒たちにとって充実した一日となりました。



紅組団長 小林 和通(6-3)

私は応援団執行部に入りましたが、自分が団長になるとは思ってもいませんでした。応援団経験が初めてのこともあり、不安や焦りもありましたが、副団長や各パートのリーダーが私を支えてくれて、また、応援団員のみんなも、よく指示を聞いてくれて、何とか本番を迎えることができました。紅組は負けてしまいましたが、あれほど僅差の勝負は今までなかったと思います。来年こそはぜひ紅組に勝ってみたいです。

白組団長 椿田 悠馬(6-5)



私は今まで応援団に参加したことがなかったので、団長になったときはとても不安でした。しかし、団員全員が最後までついてきてくれたので、節目となる第50回体育祭を大成功させることができたのだと思います。体育祭が終わったとき、ほっとしたのと同時に達成感がこみ上げてきました。当日までの練習は大変でしたが、みんながいたからこそ乗り越えることができました。頼りない団長だとは思いますが、支えてくれて本当にありがとうございました。

CONTENTS

●第50回体育祭	1
●芸術鑑賞	2
●2年 バサデナ交換留学	3
●1年 新入生オリエンテーション	4
●2年～6年 遠足	4
●夏休みの勉強法	5
●新高校生徒会役員	5
●TOPICS	6
●CLUB NEWS	6



ワークショップ(高校生)



狂言「鬼瓦」の一場面



狂言「禰宜山伏」の一場面



狂言の見方を丁寧に解説していただきました



ワークショップ(中学生)



観客席では爆笑!!

今年度は、和泉流野村派野村又三郎家による「狂言解体新書」でした。野村又三郎さんのワークショップから始まり、狂言の歴史、意義、そして、狂言「盆山」を例に狂言の見方を学びました。さらに、中高生徒各5～6名が舞台上で狂言特有の演技をご指導いただきました。続いて狂言「鬼瓦」「禰宜山伏」を鑑賞し、生き生きとした動きと風刺の効いた笑いの世界を、学んだ知識を動員させて理解しながら、大いに楽しみました。

狂言は動きで観る人を笑わせるものだと思っていたら、本当は台詞劇だということが初めてわかりました。初めに野村又三郎さんがいっていたとおり、台詞劇で昔のよくわからない言葉で聞き取るのは大変だったけれど、聞き取れた内容はおもしろかったです。
1年4組 沖田 悠

私は人生で初めて狂言を見ました。言葉は何を言っているのかわからないところもありましたが、一つ一つの行動がどのような気持ちを表現しているのかを考えて見ていると楽しくて、面白かったです。日本には面白い伝統的なものがあることを知ったと同時に、人間は行動でも相手に気持ちを伝えることができるのも思いました。これからは言葉だけでなく、自分の行動も大切にしようと思いました。
3年3組 木下 加渚

わからないところがたくさんあったけれど、何となくでもわかるところが結構たくさんあって、予想以上に楽しむことができました。面白いなと思ったところは素直に笑うことができたり、狂言というものに初めて触れてみて、もっと勉強したらもっと面白さがわかるのだらうと思いました。触れたことがなかった日本の文化に触れることができ、新しい発見や学んだことがたくさんありました。同時に自分が知らない日本文化はまだたくさんあるので、それを知りたいとも思いました。
4年1組 山崎 優

古典芸能と聞くだけでは堅苦しいイメージがありましたが、いざ見てみると、現代人の感性の根源がそこにあるような気がして面白かったです。教科書には、少ししか書いていないのですが、時間をかけて学習する意味があると思いました。私たちは日頃、表面だけで物事を判断しがちだと思います。そんな中、「ちょっと見てみよう」と思い、鑑賞すると、新たな発見ができるかもしれないと思いました。
6年5組 長澤 航



授業風景



原爆資料館にて



パサデナ生と調理実習



授業風景



茶道でおもてなしを受けるパサデナ生



アームレスリング対決 角島校長vsウォルシュ校長



自主交流会



留学生の「ハカ」の演技

ニュージーランドのパサデナ中学校から、12名の留学生を迎えました。パサデナ生は本校生徒と一緒に授業を受けたり、書道や華道などの日本文化体験をしたりと、楽しく充実した12日間を過ごしました。期間中は本校生徒の家にホームステイ、ともに生活する中で友情を深めていきました。

本校2年生の生徒たちは協力して歓迎会の準備をし、ニュージーランドからの友達をあたたかく迎えることができました。授業中や休憩時間は言葉の壁を

越えてわかり合おうとする姿が見られ、外国語や自分たちとは違う文化に興味を持つことができました。

今年で20周年を迎える節目の年にあたり、さらに第一回目の交換留学から幾度も来校されているトニー・ウォルシュ校長は、本年度で退職されることで、留学生とともに思い出深いプログラムになったのではないかと思います。

7月には本校の生徒がニュージーランドへ留学します。生徒たちは再会を心待ちにしています。

パサデナ生との交流を通じて感じたことは「伝わる」ことがすべてではなく、「伝えようとする気持ち」が大切なのだということです。私が頑張っただけで伝えようとしていると、相手も理解しようとしてくれたからです。大切なのは言語ではなく気持ちだと思います。この交流で私は英語で話すことの楽しさが分かりました。もっともっと外国の人と話せるようになりたいので英語を頑張ろうと思いました。Thank you for wonderful 10 days. We are friends forever!
2年1組 藤 結花

本当に幸せな2週間でした。私は少ししか英語が話せないで、伝わらない時もあったけど、それでも留学生は一生懸命に理解しようとしてくれたので、とても嬉しかったです。言葉だけでなく、ジェスチャーなどをする事でコミュニケーション力をもっと自分に身につけたと思います。様々な日本の文化に触れてもらうことで、お互いに勉強になったのでよかったです。私は、7月にニュージーランドに行きます。歴史や文化を精一杯肌で感じて学んだことを日本に持ち帰り、次へと活かしていきたいです。
2年2組 佐々岡 未峰

最初は、仲良くできるか少し心配しましたが、パサデナ生も積極的に話しかけてくれて、安心して話をしたり、遊んだりすることができました。一番の思い出は、歓迎会です。最初は、緊張して盆踊りもなかなか前に出ることができなかったのですが、友達に誘われて前に出ると楽しくできました。そして、それをきっかけにパサデナ生と話をすることができました。短い間でしたが、とても良い思い出をつくることができました。
2年4組 竹内 廉

桜の花びらの舞う暖かな日差しの中、広島工業大学沼田校舎にて新入生オリエンテーションが行われました。初日は校長講話から始まり、生徒部長講話、校歌指導などが行われ、本校生徒としての自覚を高めました。2日目はクラスごとに乗馬やNAP、大縄びを行い、クラスの親睦を深めることができました。また、2日間の集団生活を通じ、規律ある生活態度を学びました。この合宿での経験を学校生活に活かし、実りある6年間を過ごしてほしいと思います。



心を一つにジャンプ!



NAP (みんなと息を合わせて!)

「よし、大丈夫。きっと乗れる。」私はヘルメットをかぶり、はしごを持ち上げ上へ登りました。馬はブルブルと鳴き、私は不安になり心臓がドキドキしましたが、教えていただいた通りにうまく乗れました。馬に乗ったときあまりの景色の違いに感動し血が騒ぎ、体全体が不安からうれしさに変わっていききました。最後に皆で馬を触らせていただきました。毛がフワフワというよりはザラザラしていて習字の筆のような感じでした。 1年3組 田村 茉莉子

私はこのオリゼミでたくさんの大切なことを学びました。大縄では自分たちのチームの欠点を見つけ、それを踏まえてまた挑戦することで、協力の大切さを実感しました。欠点を見つけてそこを改善していくと、最終的にみんなと息を合わせられるようになりました。この時、私は「失敗は成功のもと」の意味が少しわかりました。「失敗を積み重ねた結果、その部分を改善し、よりよいものになる」という意味だと思いました。 1年4組 岡 咲貴子



感動の乗馬体験

2年～6年 遠足

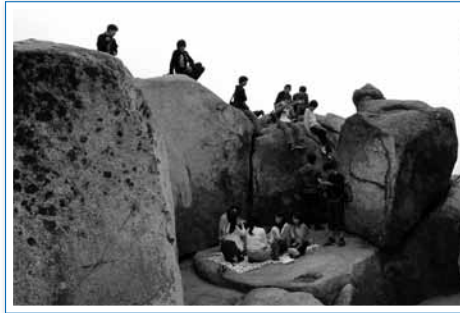
朝方までの雨もあがり、少し肌寒い中ではありましたが、今年度も各学年の遠足が無事行われました。5年生は、山桜花がきれいに咲き誇る浜田道をバスで一路北へ向かい、しまね海洋館アクアスへ遠足に行きました。館内散策のほか、約80名の生徒が、〈アシカやペンギンの調教〉、〈海洋生物の色〉、〈バックヤード見学〉というワークショップにも参加しました。新学期が始まり、慌ただしく2週間が過ぎるなか、水平線が広がる日本海の広大な海岸で、新たな級友とゆっくり楽しい時間を過ごしました。

2年 みよし風土記の丘



江戸時代初期の家屋

3年 宮島弥山



山頂で仲良くランチタイム

6年 尾道



フォトコンテストも行いました。最優秀作品「小路の案内人」

4年 もみの木森林公園



火をおこすのに一苦労

5年 しまね海洋館アクアス



巨大水槽の海中トンネル

夏休みの勉強法

1・2年生に向けて

読解領域

国語の問題は大きく4つに分類できます。問われていることがA～Dのどれなのかを理解すると国語の力が伸びます。

- A 「どういふことか」という同義関係の問題。
- B 「なぜか」という因果関係の問題。
- C 「XとYの違いを説明しなさい」という対比関係の問題。
- D 漢字や言葉の意味についての問題。

勉強方法

夏休み課題にはA～Dの問題が多数出題されているので、何が問われているのかを考えましょう。基本的に、本文に答えが書いてあります。探してみてください。分からない漢字や言葉を覚えましょう。『標準漢字演習』を復習するのも良いでしょう。

言語領域

「文節や単語に区切る」「主語・述語」「動詞の活用」などの単元がありますが、以下の2点につながっています。

- A 文の正確な理解および正確な作文技術。
- B 3年生から始まる古典文法の学習。

勉強方法

定期考査の問題や授業で扱った問題を繰り返し解く。

3・4年生に向けて

国語

古典

センター入試200点中100点は古典の出題です。古文、漢文とも3、4年生時に習う基礎知識(単語、文法、句法)を完璧に身につける時間を取りましょう。

現代文

評論、随想、小説と分野ごとの読書(1週間に2冊以上)と問題演習に取り組みましょう。大きく伸びる時期です。



5年生

5年生の皆さんは、第3ステージ初の夏休みです。研修旅行に部活動とやるのがたくさんだと思いますが、学習にも十分、時間を割いてください。特に国語は結果ができるまで時間がかかる科目です。現代文は素材文に対して、筆者の主張を捉えるために、段落間の論理のつながりを意識しながら読むトレーニングを行いましょう。古典は、古文文法(助動詞を中心に)、漢文句形を徹底的に学習し、できるだけ多くの作品を読解しましょう。

「なぎさ式」を存分に活用しましょう。最低3往復はやらないと力になりませんよ。反復こそ力です!

6年生

6年生は受験生の夏休みを迎えます。学習方法はこれまで担当の先生から十分聞いています。しっかりと実践しましょう。志望校の赤本にも目を通し、2年分過去問を解いてみて実際のレベルを体験してみましょう。そして各志望校のレベルに到達するため、知識分野と読解分野をバランスよく学習しましょう。

可能なかぎり、1日1題(現代文・古文・漢文)しっかりと文章を読みましょう。答え合わせも丁寧に、ノートに整理しましょう。「急がば回れ」、着実な学習を!

英語

学校での慌ただしい生活から、家庭でのゆったりした生活に、ついつい休み中は気がゆるみ、夏季課題が後回しになりがちなのです。しかし、規則正しい生活のリズムを継続し、繰り返し演習ができるよう、学校からも夏の課題はたくさん出されます。一気にやっては「毎日英語に触れ続ける」ことによる効果が得られません。何度も意識して取り組み、理解を深めましょう。

また、一つの教材について「読む、書く、聞く、話す」を連動させた取り組みで、いくつもの感覚に英語を感じさせていきましょう。頭だけではなく体で英語が身につけていきます。

さらに、与えられた課題だけではなく、例えば苦手な部分の克服のための復習や、繰り返し音声教材に取り組んでみるなど、日頃でできなかった内容に意欲的に取り組んでみましょう。

この夏休み、「毎日英語に触れ続ける」ことをやった人とやらなかった人との差は大きく開きます。上手に時間を利用して充実した夏休みにしてください。

夏休みになると、日々の生活では意識している目標が見えなくなり、夏季課題を終わらせることだけが目標になってしまう人がいます。しかし、3年生であれば実力テストで8割以上取ること、4年生であれば10月の模試で偏差値60以上など、具体的な目標をもって夏季課題に取り組みましょう。具体的に取り組んでほしい内容を下に示しておきます。

- ① 苦手分野の発見
夏季課題帳を全て解き、答え合わせをする。間違えた問題は、必ず課題帳に印しておく。
- ② 苦手分野の克服
特に間違いの多かった文法範囲は、普段使っている問題集などを解いて復習をする。
- ③ 学習内容の定着
間違えた問題の解説を書き、解きなおす。全ての問題が正解できるまで繰り返す。
- ④ 薄いものでよいので、長文の問題集を1冊各自で購入し取り組む。

*入試の基本は長文問題です。長文問題は1週間に2～3題はこなすことを勧めます。

6年生の夏休み以後は実践問題をこなしていくことになるので、単語・語法・文法などの基本を確認し、暗記するのは夏休みしかありません。これが最後のチャンスです。特に語彙力はユメタン①から確認して確実に覚えていきましょう。また、語法・文法が理解できていなければ、長文を読むことも、英作文を作ることもできません。夏休みの間に確実に理解できるようにしましょう。問題集は何冊もこなすよりも、同じ問題集を最低3回はやり直すことが大切です。

入試の基本は長文問題です。長文問題は毎日最低でも1題はこなすことを勧めます。英文を速く正確に読めるようにすることが大切です。全訳は時間の無駄です。する必要はありません。内容をきちんと把握できるようにしましょう。

数学

夏休みには各学年より課題帳が出されます。この課題帳をしっかりこなし、理解できていなかった分野を押さえていきましょう。1回やるだけでは、しっかりこなすうちに入りません。ただ、分からなかった問題を「仕分け」しただけです。その問題を2回、3回と解き直し、得意な問題へと変えてしまいましょう。

また、この夏休みの課題は、やっておかなければならない最低限のものです。自分のすべきことは何なのかを考え、決められた課題以外のものも学習していく姿勢が重要です。例えば、この課題をこなした際に、自分の苦手としている分野が見えてくるでしょう。その苦手な分野をSTEP演習やチャートなど、『自分がこれと決めた問題集』を使ってしっかりと復習すれば、得意分野にすることもできます。苦手な分野の学習には時間がかかるものです。時間に余裕のある夏休みにこそできることなのです。有意義な夏休みにしなす。

新高校生徒会役員

新たなメンバーとなり、この12人で1年間、生徒会執行部の活動することになりました。役員のみならず全校生徒で丸一となってよりよい学校にしていきたいと思っています。1年間よろしくお祈いします。 新高校生徒会長 坂井 雪乃

会 長	坂井 雪乃 (5-5)	会 計	坂東 美月 (5-4)	文化部長	武藤 寛和 (4-3)
副 会 長	川崎 耀 (4-5)		喜田 光紀 (4-5)	運動部長	阿部野 紗弥(4-3)
書 記	瀬戸 愛永 (5-1)	会 計 監 査	住吉 未帆 (4-1)	風紀委員長	小田 真太郎(4-3)
	手嶋 絵璃 (4-5)		長尾 脩平 (5-5)	美化委員長	水島 淑華 (5-4)

第38回全国高校総合文化祭(いばらき総文)

◎ 中高囲碁・将棋部[将棋部門] (兼第50回全国高校将棋選手権大会)

日程: 7月27日(日)・28日(月) 会場: 茨城県武道館 種目: 将棋
出場者: 山田 桃 (6-2)

昨年、一昨年と全国レベルの人たちと戦ってきました。1年過ぎるごとにレベルが格段と上がり、壁にぶち当たる経験をしました。この経験をもとに、広島県代表として、本校の代表として悔いの残らない試合を繰り広げようと思います。(山田 桃)

◎ 中高バトン部[マーチングバンド・バトントワリング部門]

日程: 7月29日(火) 会場: ひたちなか市総合運動公園総合体育館
出場者: 大野 香奈 (6-2)・池田 有沙 (4-1)・福本 彩乃 (4-1)・
竹之上 真奈 (4-5)・三浦 由布子 (4-5)

今回の大会では、山陽女学園、比治山女子、鈴峯女子との広島県合同チームとして出場します。私はなぎさのリーダーとして出場させていただきます。広島県代表として誇りをもって精一杯練習し、成果を発揮したいと思います。応援よろしくお願いたします。(大野 香奈)

全国高等学校総合体育大会テニス競技 兼第104回全国高等学校テニス選手権大会

日程: 8月5日(火)～8日(金) 会場: 東京都有明テニスの森公園
種目: 男子個人シングルス 出場者: 武久 翔悟 (6-4)

全国高等学校総合体育大会テニス競技 兼第71回全国高等学校対抗テニス大会

日程: 8月2日(土)～4日(月) 会場: 東京都有明テニスの森公園
種目: 男子団体戦 出場者: 武久 翔悟・丸石 拓海(5-5)・澤田 文弥(4-5)・
竹野 光稀(4-3)・丸山 直人(4-1)

第69回国民体育大会テニス競技(少年男子)

日程: 10月13日(月)～16日(木) 会場: 長崎県長崎市総合運動公園かきどまり庭球場
種目: 男子シングルス 出場者: 武久 翔悟

“インターハイ出場”それが私の目標でした。高校生活最後の年の団体戦・個人戦ともに出場することができ、本当に幸せに思います。今まで応援し、支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、インターハイでは自分の持っている力を全て発揮できるよう精一杯頑張りたいです。(武久 翔悟)

CLUB NEWS

高校陸上部

- 第67回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会
兼広島県高等学校総合体育大会広島地区予選会
日程:平成26年5月1日(木)・2日(金)・4日(日)
成績:男子110mハードル 有田 竣哉(6-2) 第8位
男子400mハードル 有田 竣哉 第4位
男子走り幅跳び 平江 瑞基(6-6) 第2位
- 第67回広島県高等学校総合体育大会(陸上競技)
日程:平成26年5月30日(金)・31日(土)・6月1日(日)
成績:男子110mハードル 有田 竣哉 第8位
男子400mハードル 有田 竣哉 第4位【中国大会出場】
女子400m 山田 桃(6-2) 第7位
男子4×100mリレー 第6位【中国大会出場】
平江 瑞基・惠良 昂平(6-1)・城本 将臣(6-4)・有田 竣哉

高校水泳部

- 平成26年度第48回広島地区春季水泳競技大会
日程:平成26年5月10日(土)・11日(日)
成績:200m個人メドレー 小西 七海(4-2) 第5位
200mフリー 小西 七海 第7位
- 第67回広島県高等学校総合体育大会
日程:平成26年6月7日(土)・8日(日)
成績:200m個人メドレー 小西 七海 第8位

高校硬式テニス部

- 平成26年度第67回広島県高等学校総合体育大会
テニス競技(個人戦)広島地区予選
日程:平成26年4月19日(土)・20日(日)
成績:女子ダブルス
玉田 千奈(6-4)・馬屋原 月子(5-1)【県総体出場】
女子シングルス
馬屋原 月子【県総体出場】
男子ダブルス
武久 翔悟(6-4)・丸石 拓海(5-5)【県総体出場】
澤田 文弥(4-5)・竹野 光稀(4-3)【県総体出場】
男子シングルス
武久 翔悟【県総体出場】
丸石 拓海【県総体出場】
澤田 文弥【県総体出場】
竹野 光稀【県総体出場】
- 平成26年度第69回国民体育大会(少年男子)テニス
広島県予選大会
日程:平成26年4月26日(土)・27日(日)
成績:男子シングルス
武久 翔悟 第2位【全国大会出場】
丸石 拓海 第3位【全国大会補欠出場】

●平成26年度第67回広島県高等学校総合体育大会 テニス競技

日程:平成26年5月31日(土)・6月1日(日)・7日(土)・8日(日)
成績:女子団体戦 ベスト16
石原 知佳(6-5)・東久保 唯(5-4)
馬屋原 月子・玉田 千奈
女子シングルス
馬屋原 月子 ベスト16
【第54回中国高等学校テニス選手権大会出場】
男子団体戦 優勝【インターハイ出場】
武久 翔悟・丸石 拓海・澤田 文弥・竹野 光稀・丸山 直人
男子ダブルス
武久 翔悟・丸石 拓海 ベスト4【中国大会出場】
男子シングルス
武久 翔悟 優勝【インターハイ出場・中国大会出場】
丸石 拓海 ベスト8【中国大会出場】

中高囲碁将棋部

- 平成26年度第50回全国高校将棋選手権大会広島県予選
第38回全国高校総合文化祭将棋部門
日程:5月11日(日)
成績:女子個人戦 山田 桃 準優勝
【第38回全国高校総合文化祭出場】
男子個人戦B級 土井 廉太郎(5-4) 優勝
男子団体戦Aチーム 第4位
柏尾 稜(4-3)・今村 友一(5-4)・後中田 高也(6-6)

●文部科学大臣杯第10回小・中学校将棋団体戦 広島県大会

日程:6月15日(日)
成績:男子団体戦Aチーム 第3位
相坂 悠斗(3-5)・加藤 洋輝(2-2)・長倉 凜太郎(1-4)

中学テニス部

- 平成26年度広島市テニス選手権大会
日程:5月31日(土)・6月1日(日)
成績:男子団体戦 第1位
秋吉 大地(2-4)・村竹 裕貴(3-4)・
後藤 淡太郎(1-4)・橋口 詩穂(3-2)
木村 颯太(3-2)・田中 健登(3-1)・
田部 智也(3-4)・面真 保理仁(3-2)
女子団体戦 第2位
藤田 りさ(3-5)・藤村 野乃(3-4)・
本田 樹乃佳(3-3)・西村 朱音(3-2)
小島 萌(3-1)・橋本 幸音(3-4)・
金川 和華子(3-5)・藤原 みか(3-2)
男子シングルス

- 秋吉 大地 第1位
村竹 裕貴 第2位

女子シングルス

- 西村 茉莉(2-5) ベスト8

●平成26年度第41回全国中学生テニス選手権大会 広島県予選大会

日程:5月3日(土)～5月6日(火)
成績:男子団体戦 第1位
木村 颯太・田中 健登・田部 智也・橋口 詩穂・
堀江 大介(3-3)
村竹 裕貴・面真 保理仁・山崎 智靖(3-2)・
秋吉 大地・後藤 淡太郎
女子団体戦 第3位
本田 樹乃佳・藤田 りさ・藤村 野乃・橋本 幸音・
小島 萌・西村 朱音・金川 和華子・西村 茉莉(2-5)・
倉本 結梨(2-1)・松井 江美里(1-4)
男子シングルス

- 秋吉 大地 第2位
村竹 裕貴 第4位
後藤 淡太郎 第12位

- 男子ダブルス
村竹 裕貴・秋吉 大地 第1位
木村 颯太・橋口 詩穂 第3位
田中 健登・面真 保理仁 第8位
女子ダブルス
藤田 りさ・藤村 野乃 第7位

中学軟式野球部

- 平成26年度広島市中学校軟式野球選手権大会
佐伯区大会
日程:平成26年4月20日(日)～5月4日(日)
成績:第4位【市大会出場決定】

中学水泳部

- 平成26年度広島市中学校水泳競技選手権大会
日程:6月7日(土)・8日(日)
成績:800m自由形 小西 咲良(1-5) 第2位
400m自由形 小西 咲良 第2位
200m平泳ぎ 米田 晃成(3-1) 第6位
100m平泳ぎ 米田 晃成 第4位